

教育目的

本学は、建学の精神である「世界の平和と友愛」に基づき、教育基本法及び学校教育法の定めるところに則り、広く知識を授け深く専門の学芸を教授研究し、実践的な幅広い能力と知的、道徳的及び応用的能力を展開することのできる人材を養成し、もって人類の福祉と文化の進展に寄与することを目的とする。（学則第1条）

教育基本方針

高知学園の象徴、「世界の鐘」の呼びかける平和と友愛の精神を柱とし、自由と規律を尊び、真理を深め、創造性と情操を培い、広い教養と健全な社会性を身につけた専門的職業人を育成する。

学科の教育目的

■ 管理栄養学科

管理栄養学に関する講義・演習・実習を通して、食と栄養に関わる専門的知識と技術を習得するとともに、健康維持・増進の重要性を理解し、保健、医療・福祉、教育、行政及び企業等の多岐にわたる業務に貢献できる実践力を備えた管理栄養士を養成する。

■ 臨床検査学科

医学及び臨床検査に関する講義・演習・実習を通して、生命の仕組みと疾病の成り立ち及び予防に関する専門的知識と技術を習得するとともに、健康維持・増進の重要性を理解し、高度化・多様化する現代医療に貢献できる実践力を備えた臨床検査技師を養成する。

学習成果

健康科学部では、教育目的に基づき、科学の力を活用し、人々の健康な生活を支援することで、地域社会はもとより、世界の平和と友愛に貢献する人材を育成するため、本学における教育と学習を通じて次の四つの能力を獲得することができる。

- 1 人々が健康な生活を送るために必要な知識と技術を身につけ、その内容と意義を説明することができる。
- 2 社会の状況を積極的に受け入れる柔軟な感性を持ち、周囲に広げていくことで、人々が豊かな生活を送るために必要な最新の知見を導き出し、適切な判断を下すことができる。
- 3 仲間と協働しながら専門的知識と技術を活用して創造し、倫理的な観点に基づいて自ら行動することができる。
- 4 自分の意見を的確に伝えると同時に、隣接・関連分野の人々からも意見を聴くことによって、相互に理解し尊重し合いながら自分の役割を果たすことができる。

■管理栄養学科

管理栄養学科は、食と栄養を通して、人々の健康に貢献するために、医療や社会の様々なニーズに対応できる社会人となるため、次に掲げる能力を獲得する。

- 1 健康の保持・増進に貢献するため、食・栄養に関わる専門的知識を適切に活用することができる。
- 2 食と栄養に関する知識と技術を獲得し、自らの意見をまとめて適切な情報を発信することができる。
- 3 食生活習慣の改善を通して、健康増進に寄与するため、自ら課題を立て、その課題解決に取り組むことができる。
- 4 食と栄養の重要性を伝えると同時に、関連分野の人々からも意見を聴くことによって、相互に理解し、尊重し合いながら医療や教育など生活全般における自らの役割を果たすことができる。

■臨床検査学科

臨床検査学科では、教育目的に基づき、臨床検査の専門的職業人として実践力や研究能力を有し現代医療に貢献できる人材を養成するため、本学科の教育と学習を通じて次に挙げる能力を獲得することができる。

- 1 広い視野を持った臨床検査技師として、地域住民に幅広い医療を提供するために、専門性の高い知識と技術を身につけ、その内容と意義を説明することができる。
- 2 最新の知見を収集して活用し、社会の状況から見出した医療および臨床検査分野の課題の解決に向け、適切に判断することができる。
- 3 地域医療の発展に寄与できる研究的視点を身につけ、倫理的視点を踏まえ、専門的知識や技術を自ら活用することができる。
- 4 多様な人々と互いの立場を尊重しながらコミュニケーションを図り、専門的職業人として臨床検査技師に求められる役割を果たすことができる。